

## 平成 31 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

このことについて、経済学部（AO 入試）、経営学部（AO 入試）、理工学部（一般入試・AO 入試・私費外国人留学生入試（YGEP - N1 渡日前入試））及び都市科学部（AO 入試）において、次のとおり変更します。

### 1. 経済学部及び経営学部

#### (1) AO 入試（詳細は 2・3 ページ）

出願要件である「外部英語試験」について、実用英語技能検定は、入試を実施する年度の 2 年前の 4 月 1 日以降に（平成 31 年度入試については、平成 28 年 4 月 1 日以降に）受験した試験のスコアのみを受け付けます。また、TOEFL、TOEIC、IELTS は、出願開始日から遡って 2 年以内に受験した試験のスコアのみを受け付けます。なお、TOEFL のスコアは本学に直送されたもののみを受け付けます。他の外部英語試験のスコアは原本のみを受け付けます。

### 2. 理工学部

#### (1) 一般入試（詳細は 4 ページ）

機械・材料・海洋系学科（材料工学 EP）の募集人員を、前期日程 22 名から 18 名に、後期日程 20 名から 16 名に変更します。

#### (2) AO 入試（詳細は 5 ページ）

新たに機械・材料・海洋系学科（材料工学 EP）において、募集人員 8 名で開始します。

#### (3) 私費外国人留学生入試「YGEP - N1 渡日前入試」（詳細は 6 ページ）

機械・材料・海洋系学科（材料工学 EP、海洋空間のシステムデザイン EP）の出願要件である「日本留学試験」について、平成 29 年（2017 年）11 月実施又は平成 30 年（2018 年）6 月実施の試験とします。

### 3. 都市科学部

#### (1) AO 入試（詳細は 7 ページ）

都市基盤学科の出願要件について、「合格した場合には入学の確約ができる者」及び「高等学校若しくは中等教育学校等で数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学 A、数学 B のすべて（旧教育課程履修者は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学 A、数学 B、数学 C のすべて）を履修した者及び履修見込みの者」とします。

## 平成 31 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 経済学部 AO 入試

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等 教科・科目名等		出願要件の一部変更	
		31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度
経済学科 (変更なし)	経済学科	AO 入試 (15)  (変更なし)	AO 入試 (15)	数 学  外国語	「数学Ⅰ・数学A」と 「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、 「情報関係基礎」から1  「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、 「中国語」、「韓国語」から1  (注1・注2)  【400点】(変更なし)	【第1次選抜】 志願者が募集人員の3倍を超えた場合は、書類 (英語スコア)により選抜を行う。  【第1次選抜の免除】 第1次選抜免除試験等にかかる証明書原本を 提出した者は、第1次選抜を免除する。 【第1次選抜免除試験等】 ・日本数学オリンピック予選 A ランク者又は 予選免除者 ・実用数学技能検定(数学検定)1級合格者 ・日本商工会議所簿記検定試験(日商簿記) 1級合格者 ・全国経理教育協会簿記能力検定試験(全経 簿記)上級合格者  【第2次選抜】 第1次選抜合格者に対し、自己推薦書および 他の提出書類により面接試験を行い、熱意と適性 を総合的に判断します。  【最終選抜】 第2次選抜合格者に対し、大学入試センター試験 成績により選抜を行う。  (変更なし)	1. 合格した場合には入学の確約 ができる者  2. 平成31年度大学入試センター試験 において、本プログラムが指定する 教科・科目を受験する者  3. 以下の外部英語試験のうちいづれ か1つ以上を受験し出願期間内に 成績証明書等を提出できる者 ただし、 <b>実用英語技能検定</b> につい ては、 <b>入試を実施する年度の2年前 の4月1日以降に(平成31年度 入試については、平成28年4月 1日以降に)受験した試験のスコ アのみを受け付ける。TOEFL、 TOEIC、IELTS</b> については、出願 開始日から遡って2年以内に受験 した試験のスコアのみを受け 付ける。なお、TOEFLのスコ アは本学に直送されたもののみを 受け付ける。他の外部英語試験の スコアは <b>原本のみを受け付ける。</b> ・実用英語技能検定(英検) ・TOEFL(iBT、PBT) ・TOEIC ・IELTS(Academic Module)	1. 合格した場合には入学の確約 ができる者  2. 平成31年度大学入試センター試験 において、本プログラムが指定する 教科・科目を受験する者  3. 以下の外部英語試験のうちいづれ か1つ以上を受験し出願期間内に 成績証明書等を提出できる者 ただし、 <b>取得年月は問わない</b> ・実用英語技能検定(英検) ・TOEFL(iBT、PBT) ・TOEIC ・IELTS(Academic Module)	

注1:「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者(旧教育課程でこれらに相当する科目を履修した者及び大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している者を含む。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限る。なお、情報関係基礎を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しない。

注2:「英語」についてはリスニングテストを含む。(リスニングテストの免除を許可された者を除く。)

## 平成 31 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 経営学部 AO 入試

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等 教科・科目名等		出願要件の一部変更	
		31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度
				教科	科目				
経営学科 (変更なし)	経営学科	AO 入試 (15)  (変更なし)	AO 入試 (15)	数 学  外国語	「数学Ⅰ・数学A」と 「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、 「情報関係基礎」から1  「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、 「中国語」、「韓国語」から1  (注1・注2)  【400点】(変更なし)	【第1次選抜】 志願者が募集人員の3倍を超えた場合は、書類 (英語スコア)により選抜を行う。  【第1次選抜の免除】 第1次選抜免除試験等にかかる証明書原本を 提出した者は、第1次選抜を免除する。 【第1次選抜免除試験等】 ・日本数学オリンピック予選 A ランク者又は 予選免除者 ・実用数学技能検定(数学検定)1級合格者 ・日本商工会議所簿記検定試験(日商簿記) 1級合格者 ・全国経理教育協会簿記能力検定試験(全経 簿記)上級合格者  【第2次選抜】 第1次選抜合格者に対し、自己推薦書および 他の提出書類により面接試験を行い、熱意と適性 を総合的に判断します。  【最終選抜】 第2次選抜合格者に対し、大学入試センター試験 成績により選抜を行う。  (変更なし)	1. 合格した場合には入学の確約 ができる者  2. 平成31年度大学入試センター試験 において、本プログラムが指定する 教科・科目を受験する者  3. 以下の外部英語試験のうちいづれ か1つ以上を受験し出願期間内に 成績証明書等を提出できる者 ただし、 <b>実用英語技能検定について は、入試を実施する年度の2年前 の4月1日以降に(平成31年度 入試については、平成28年4月 1日以降に)受験した試験のスコア のみを受け付ける。TOEFL、 TOEIC、IELTSについては、出願 開始日から遡って2年以内に受験 した試験のスコアのみを受け 付ける。なお、TOEFLのスコア は本学に直送されたもののみを 受け付ける。他の外部英語試験の スコアは原本のみを受け付ける。</b> ・実用英語技能検定(英検) ・TOEFL(iBT、PBT) ・TOEIC ・IELTS(Academic Module)	1. 合格した場合には入学の確約 ができる者  2. 平成31年度大学入試センター試験 において、本プログラムが指定する 教科・科目を受験する者  3. 以下の外部英語試験のうちいづれ か1つ以上を受験し出願期間内に 成績証明書等を提出できる者 ただし、 <b>取得年月は問わない</b> ・実用英語技能検定(英検) ・TOEFL(iBT、PBT) ・TOEIC ・IELTS(Academic Module)	

注1:「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者(旧教育課程でこれらに相当する科目を履修した者及び大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している者を含む。)及び専修学校の高等課程の修了(見込み)者に限る。なお、情報関係基礎を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目(社会と情報・情報の科学等)を履修した者は該当しない。

注2:「英語」についてはリスニングテストを含む。(リスニングテストの免除を許可された者を除く。)

平成 31 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 理工学部 一般入試

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名			個別学力検査等 教科・科目名等	
31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度		30 年度	31 年度	
				教科	科目		教科	科目
機械・材料・海洋系 学科(材料工学EP)  (変更なし)	機械・材料・海洋系 学科(材料工学EP)	一般入試(前期)  (18)	一般入試(前期)  (22)	国 語 地理歴史 公 民 数 学 理 科 外 国 語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 } から1 「数学Ⅰ・数学A」と 「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1  〔5教科7科目〕 (注1・注2) 【900点】(変更なし)	数 学 理 科 外 国 語	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B 物基・物、化基・化 コミュ英Ⅰ、コミュ英Ⅱ、コミュ英Ⅲ、英表Ⅰ、英表Ⅱ  【1200点】(変更なし)	
機械・材料・海洋系 学科(材料工学EP)  (変更なし)	機械・材料・海洋系 学科(材料工学EP)	一般入試(後期)  (16)	一般入試(後期)  (20)	国 語 地理歴史 公 民 数 学 理 科 外 国 語	「国語」 「世界史B」、「日本史B」、「地理B」 「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」 } から1 「数学Ⅰ・数学A」と 「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1  〔5教科7科目〕 (注1・注2) 【650点】(変更なし)	数 学 理 科	数Ⅰ、数Ⅱ、数Ⅲ、数A、数B 物基・物、化基・化  【900点】(変更なし)	

注1：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者（旧教育課程でこれらに相当する科目を履修した者及び大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している者を含む。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限る。なお、情報関係基礎を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目（社会と情報・情報の科学等）を履修した者は該当しない。

注2：「英語」についてはリスニングテストを含む。（リスニングテストの免除を許可された者を除く。）

平成 31 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 理工学部 AO 入試

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名			個別学力検査等 教科・科目名等	
31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度		30 年度	31 年度	30 年度
				教科	科目			
機械・材料・海洋系 学科(材料工学EP)  (変更なし)	機械・材料・海洋系 学科(材料工学EP)	AO 入試  (8)		外国語	「英語」		【第1次選抜】 書類審査	
				数 学	「数学Ⅰ・数学A」と  「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、 「情報関係基礎」から1		【第2次選抜】 面接試験	
				理 科	「物理」、「化学」		【最終合格者決定】 第2次選抜合格者に対し、大学入試センター試験を課し、 大学入試センター試験の結果により、最終的な合格者を 決定する。	
					(注1・注2)			

注1：「簿記・会計」、「情報関係基礎」を選択解答することができる者は、専門教育を主とする学科及び総合学科を持つ高等学校若しくは中等教育学校においてこれらの科目を履修した者（旧教育課程でこれらに相当する科目を履修した者及び大学入学資格検定でこれらに相当する科目に合格している者を含む。）及び専修学校の高等課程の修了（見込み）者に限る。なお、情報関係基礎を履修した者には、普通教科「情報」として開講された科目（社会と情報・情報の科学等）を履修した者は該当しない。

注2：「英語」についてはリスニングテストを含む。（リスニングテストの免除を許可された者を除く。）

平成 31 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 理工学部 YGEP - N1（渡日前入試）

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等 教科・科目名等		出願要件の一部変更	
31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度
機械・材料・海洋系学科 (材料工学 EP、海洋空間 のシステムデザイン EP)  (変更なし)	機械・材料・海洋系学科 (材料工学 EP、海洋空間 のシステムデザイン EP)	YGEP - N1 (渡日前入試) (機械・材料・海洋系学科 で行う YGEP - N1 (渡日 入試) と合わせて 2 名)  (変更なし)	YGEP - N1 (渡日前入試) (機械・材料・海洋系学科 で行う YGEP - N1 (渡日 入試) と合わせて 2 名)	なし  (変更なし)	なし	インターネット 面接  (変更なし)	インターネット 面接	平成 29 年 (2017 年) 11 月実施 又は平成 30 年 (2018 年) 6 月 実施の日本留学試験を日本国外 で受験し、合計得点が 8 割以上で あり、かつ以下の要件を満たして いる者  出題言語：日本語 受験科目：日本語、数学 (コース 2)、 理科 必修 物理と化学	平成 29 年 (2017 年) 6 月実施の 日本留学試験を日本国外で受験し、 合計得点が 8 割以上であり、かつ 以下の要件を満たしている者  出題言語：日本語 受験科目：日本語、数学 (コース 2)、 理科 必修 物理と化学

平成 31 年度横浜国立大学入学者選抜における変更について（予告）

学部名： 都市科学部 AO 入試

学科・課程等名		選抜方法 (募集人員)		大学入試センター試験の 利用教科・科目名		個別学力検査等 教科・科目名等		出願要件の一部変更	
31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度	31 年度	30 年度
都市基盤学科 (変更なし)	都市基盤学科	AO 入試 (10) (変更なし)	AO 入試 (10)	課さない (変更なし)	課さない	【第 1 次選抜】 書類審査  【第 2 次選抜】 口頭試問による 学力・適性検査  (変更なし)	【第 1 次選抜】 書類審査  【第 2 次選抜】 口頭試問による 学力・適性検査	1. 合格した場合には入学の確約が できる者  2. 高等学校若しくは中等教育学校等 で数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学Bのすべて(旧教育課程履修者 は数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、 数学B、数学Cのすべて)を履修 した者及び履修見込みの者(注3・ 注4)	1. 合格した場合には入学の確約が できる者

注 3：高等学校若しくは中等教育学校等を平成 31 年 3 月までに卒業見込みの者は学校長名または担当教諭名の証明書（本学所定の履修見込証明書）を添付すること。

注 4：上記に指定する名称以外の科目で履修した者及び履修見込の者は事前確認を行うこと。